

広報

No.113

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成18年5月

編集と発行 丹波山村教育委員会 山梨県北都留郡丹波山村890 TEL 0428-88-0211 FAX 0428-88-0207
E-mail info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



いちまいの写真から…

今年からJ1に昇格したばかりで、甲府旋風を巻き起こしている山梨のプロサッカーチーム「ヴァンフォーレ甲府」

平成18年4月23日、この日はホームで「横浜F・マリノス」と対戦しました！試合は1対0で甲府の勝利！

あこがれのスター選手に囲まれ、丹波山サッカークラブの選手たちもJリーガーと同じピッチに立ちました。

将来はサッカー選手になって、世界へ羽ばたく日がくるのでしょうか？

主なもくじ

保育所入所式	2
丹波中学校入学式	3
消防団任命式	3
新年度予算を見る	4～5
お知らせ	6
国民年金保険料	6
ごみ収集予定	7
村職員の配置と担当	8

春、新しい出会いの季節です。

春、白銀の雪景色からピンクの彩りに…。
 桜の花より一足早く、保育所では入所式が、中学校では入学式が行われました。
 今年は残念ながら小学校の入学式がありませんでしたが、
 新しい先生との出会いがありました。
 春になるとなぜか「シクシク」「ワクワク」「ドキドキ」がいっぱいです。
 丹波の元気なチビっ子たちにも、今、新しい出会いが生まれました。

保育所入所式

平成18年4月5日、保育所入所式が行われました。

今年も、元気いっぱいのかわいいお友だちが、お母さんと一緒にやってきました。

伸豪くん、優希くん、誠也くん。

甘えん坊の誰かさんも、暴れん坊の誰かさんも、今日ばかりはちよつと緊張したのかな？

先生やお兄さん、お姉さんのやさしい歌で迎えられ、最初は恥ずかしそうにしていたけれど、先生から名前を呼ばれると「ハイ！」と元気の返事ができました。

楽しいお歌におゆうぎと、一生懸命がんばる事でしょう。

酒井望先生が退職し、この4月からは久保田崇史先生と松木弘子先生、さらには木下加津子先生、河村保子先生、菅澤まゆみ先生も交代制で勤務することになりました。



▲大石誠也くん（上組・太さん）



▲芦澤優希くん（下組・将一郎さん）



▲松木伸豪くん（保之瀬・和久さん）



▲村長さんをかこんで、はいチーズ！

平成18年度各地区役員

新年度の区長を始め、各地区の役員が決定いたしましたので、ご紹介いたします。（敬称略）

	奥 秋	上 組	中 組	下 組	高 尾	押垣外	保之瀬	東 部
区 長	船木久夫	坂本英光	坂本 求	芦澤将一郎	山田 久	白木 勉	船木喜多男	河村利一
区長代理	芦澤文男	廣瀬俊之	守屋富重	坂本五一	船木三千男	浅沼 亀	岡部 晃	河村清一 松島三郎 小林敏男
衛生協力員	木下寿文	守屋政富	船木 忠	田中寿二	樺澤武人	浅沼 亀	船木秀恭 船木浅一	吉野光男 岡部 靖 小林一三 嶋崎兵市

丹波中学校入学式

平成18年4月6日、丹波中学校入学式が行われました。
 若菜さん、有希さん、猶晃くん、萌さんの4名が真新しい制服に身を包み、丹波中学校の門をくぐりました。
 ポケットの中にちよっぴり期待と不安を抱きながら、中学生としての輝かしい第一歩を踏み出しました。
 在校生からの歓迎の演奏「カントリー・ロード」「オペラデイ・オブラダ」にじっと耳を傾けて、これから自分たちが手にする楽器に、興味いっぱいキラキラ視線を送っていました。



▲岡部若菜さん（鴨沢・康平さん）



▲白木有希さん（上組・敏彦さん）



▶在校生からの歓迎の演奏



▲武井猶晃くん（中組・明信さん）



▲田中 萌さん（高尾・雄二さん）



▲誓いのことば 新入生代表の若菜さん

丹波山村消防団任命式

平成18年4月1日、郷土民俗資料館で丹波山村消防団任命式が厳粛かつ盛大に挙行されました。

6名の新入団員が加わり、長年にわたり消防活動にご尽力いただいた船木伯第一部長をはじめ6名が退団され、船木昭和団長のもと新しい幹部・役員がそろいました。（敬称略）



▲新入団員代表、守屋秀寿さん

- 【退団者】
- 船木 伯 (第一部長)
 - 松島信一 (第二部長)
 - 酒井由記夫 (第一部専任班長)
 - 小林 薫 (第二部班長)
 - 酒井智生 (第二部班長)
 - 橋詰幸起 (第二部班長)

- 【新幹部】
- 団 長 船木昭和
 - 副団長 岡部 清
 - 副団長 藤原 貢
 - 第一部長 小林弘幸
 - 第二部長 河村直樹
 - 専任班長 木下喜人
 - 専任班長 岡部栄久
 - 専任班長 橋詰 修
 - 専任班長 木下武久
 - 専任班長 岡部隆一

- 【新入団員】
- 守屋秀寿 廣瀬浩蔵 白木孝郎
 - 船木良哲 大河和教 青柳秀和



▲幹部の皆さん、お疲れ様でした

厳しい財政状況 平成18年度新予算を見る!

一般会計 予算 11億7,800万円

平成18年度の丹波山村一般会計予算は、歳入歳出とも11億7,800万円となりました。

国・地方とも厳しい財政状況の中、岡部政幸村長の初めての新年度予算編成となり、新たな施策を予算化した結果、前年度比34.1%増の積極型予算となりました。地方交付税の減少による財源不足は否めないものの、経費削減をする中で、観光立村を目指し、福祉や教育にしわ寄せの出ないように、村の実情に合った事務事業を優先して予算化いたしました。

それでは、歳入歳出の主なものを見てみましょう。

歳入

歳入の状況は、依然として地方交付税に頼る厳しい財政状況がうかがえます。

自主財源と呼ばれる文字どおり村が自力で収入できる財源は、2億5,000万円あまりと全体の21%程度に過ぎません。

村税 61,670万円

皆さんに納めていただく村民税、固定資産税、軽自動車税のほか、たばこ税、のめこい湯の入湯税などです。

個人村民税も納税義務者が高齢化することもあり、年々減少傾向にあります。

地方交付税 5億8,000万円

村収入の大半を占める地方交付税ですが、国の政策の影響もあり交付額が減少しております。村財政の厳しさに拍車がかかってきています。

分担金及び負担金 5,359千円

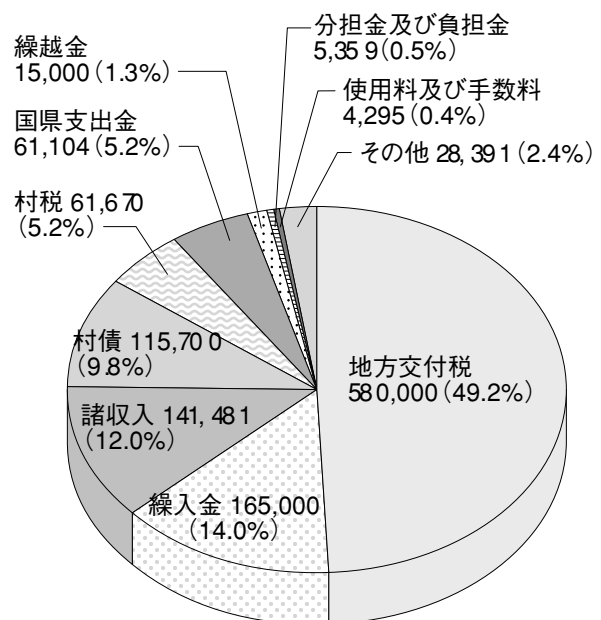
保育所の入所費や学校給食費の負担金などです。

使用料及び手数料 4,299千円

村営住宅や山村留学住宅の家賃収入などです。

歳入予算の内訳

(単位：千円)



国県支出金 61,104千円

国や県からの交付金です。負担金は身体障害者援護費など福祉関係負担金が主なものです。

補助金は林道舗装工事や水道施設整備などに対する建設事業費補助金などです。

委託金は国民年金事務や県税徴収事務の委託金などです。

繰入金 1億6,500万円

財源不足を補う基金からの取り崩しです。

今後も財源不足が続く、毎年度取り崩し続けることになる、基金残高が底をついてしまふのが懸念されます。

繰越金 1,500万円

前年度からの剰余金で今年度に繰り越されるものです。

村債 1億1,570万円

いわゆる村の借金借入金です。今年度の借入予定は、林道舗装工事、遊歩道整備、水道施設整備に充てる過疎対策事業債のほか、地方交付税の減収分を借入金で補う臨時財政対策債などです。

諸収入 1億4,148万1千円

立木・下水道管理に対する東京都交付金のほか、山岳トイレ建設費の都交付金があります。

歳 出

歳出の状況は、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が35・9%を占める中、限られた財源を効率よく配分しました。

人件費

1億7572万1千円

村議会議員や各種委員の報酬、村職員の給料などです。

人事院勧告により村職員給料は大幅な改正をされました。

扶助費

1892万1千円

乳幼児医療費や身体障害者医療費の助成金や老人福祉施設入所費などです。

公債費

2億2780万円

これまでに借りた村債の返済金で、平成18年度末の残高は15億4190万円となる見込みです。

しかし、そのほとんどが過疎対策事業債など地方交付税に算入される有利な起債です。

物件費

1億7821万8千円

役場や学校など村の公共施設の光熱水費や通信費などの管理費と事務消耗品、外部委託料などの消費的経費です。

パート従業員の賃金も物件費に含まれています。

維持補修費

165万1千円

道路の舗装補修費や建物の修繕費や改築費です。

施設が古くなっていくとともに修繕箇所も増え、今後増加していくことが懸念されます。

補助費

1億2110万7千円

国や県へ対する負担金や各種団体への補助金などです。

大月消防本部、小菅丹波山衛生組合に対する負担金、バス路線維持対策、夏まつり丹波実行委員会への補助金が主なものです。

小菅丹波山衛生組合についてはごみ処理施設撤去に向けて、今年度負担金として予算計上しました。

操出金

2億8053万9千円

特別会計の不足分を一般会計から補うものです。

主なものは下水道会計、簡易水道会計への建設費操出金です。

普通建設事業費

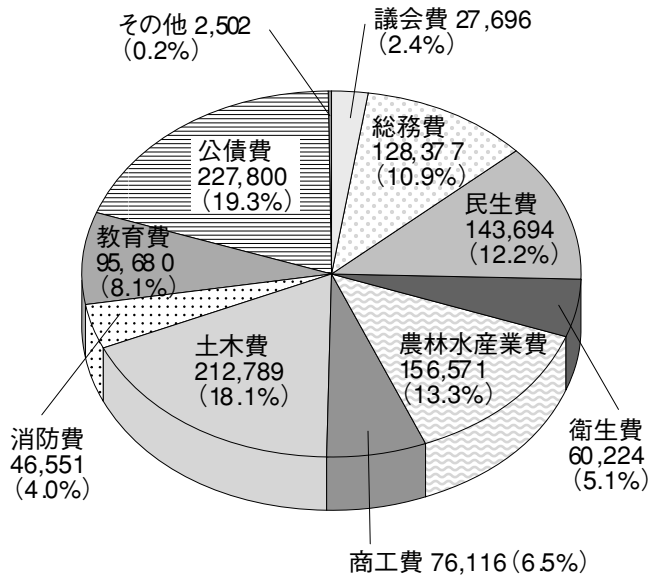
1億5372万3千円

補助事業費は9742万3千円で、主な事業は林道大指線舗装工事、保之瀬・鳴沢水道施設整備費などです。

単独事業費は5630万円で、主な事業は貝沢遊歩道整備費、山岳トイレ建設費などです。

歳出予算の内訳

(単位：千円)



特別会計 当初予算

■国保（事業）特別会計
1億1,385万6千円
国民健康保険の運営

■国保（直診）特別会計
9,647万円
医科・歯科診療所の運営

■介護保険特別会計
6,306万5千円
介護保険の運営

■介護サービス特別会計
96万3千円
介護サービスの運営

■老人保健特別会計
1億2,385万7千円
70歳以上の方の老人医療保険の運営

■簡易水道事業特別会計
4,097万4千円
水道施設の維持管理と施設整備

■下水道事業特別会計
3億9,213万2千円
下水道施設の維持管理と施設整備

■温泉事業特別会計
1億9,260万円
丹波山温泉のめこい湯の運営

■水源の里事業特別会計
3,966万円
つり場、そば処、すべり台など観光施設の運営

■奨学資金特別会計
500万円
高校・大学進学者への奨学金の貸付

■有線テレビ特別会計
463万8千円
有線テレビ放送・インターネット施設の運営

お知らせ

■各種検診制度が改正
ご協力をお願いいたします。

各種検診を次の日程で実施いたします。
今年度から対象者を「40歳以上(子宮がんは20歳以上)の国民健康保険加入者および社会保険の本人以外の方」とさせていただきます。

また、国や県の補助金が廃止され、個人負担金が必要になりましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●5月11日(木) 午前8時30分～12時
会場 中央公民館

基本健診	1000円
腹部超音波検診	1000円
便潜血検査	600円
骨粗鬆症検査	600円
肝炎ウィルス検査(70歳以下)	700円
●6月1日(木) 午後2時～3時 会場 交流促進センター	
乳がん検診(49歳以下)	700円
同(50歳以上)	800円
子宮がん検診(20歳以上)	700円

(住民生活課)

■自衛官の募集について

平成18年度の自衛官募集の内容が決まりました。募集種目により応募資格、受付期間、試験日が異なりますので、応募希望者は左記までお問い合わせください。自衛隊山梨地方連絡部 大月募集事務所
お問い合わせ 0554(22)1298
(総務観光課)

■指定管理者制度
5施設で導入されました。

指定管理者制度の導入により、村では次の5施設に制度を適用いたしました。指定管理者制度とは、公共施設の管理運営などを、法人・その他の団体に委託する制度です。

- ・生産物直売所(保之瀬)
 - ・養魚場(奥秋)
 - ・緑地等管理センター(奥秋)
 - ・特産品直売所(高尾)
 - ・高齢者生活福祉センター(下組)
- (総務観光課)

■スポーツ安全保険に加入し
安心して体力づくりを!

スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツや文化活動、ボランティアなどを行う5名以上の団体が対象となります。活動中に起きた事故の傷害や損害賠償責任を補償し、また急性心不全や脳内出血などの突然死の見舞金制度もあります。
(財)スポーツ安全協会山梨県支部
お問い合わせ 055(243)3111
(教育委員会)

■丹波の四季写真コンクール
応募作品募集中!

今年で16回目を数える「丹波の四季写真コンクール」の応募作品を募集中です。四季折々の自然やお祭りなど、丹波の魅力いっぱいのお作品をお待ちしております。
締め切りは6月15日までです。
(教育委員会)

国民年金保険料の納付について

■平成18年4月から平成19年3月分の保険料は月額13,860円です。

■便利でお得な「口座振替」がおすすめです。

当月末に口座振替すると月々50円の割引、まとめて1年分を口座振替すると3,490円の割引です。

■お得な「前納割引制度(まとめ前払い)」がおすすめです。

現金で1年分をまとめてお支払いいただくと2,950円の割引、6ヶ月の場合は680円の割引です。

所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、本人の申請手続によって「免除」「一部納付(一部免除)」または「猶予」される制度があります。

■免除(全額免除・一部納付)申請

本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続をすることにより、保険料の納付が全額免除または1/4納付・半額納付・3/4納付の一部納付となります。

■若年者納付猶予申請

30歳未満の方で、本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続をすることにより、保険料の納付が猶予されます。

■学生納付特例申請

学生の方で本人の所得が一定額以下の場合に、申請手続をすることにより、保険料の納付が猶予されます。

山梨社会保険事務局大月事務所 電話 0554(22)3811

平成 18 年度 上半期

ごみ収集 予定日

- 燃 燃えるごみ
- カ 燃えないごみ (カン・乾電池類)
- ビ 燃えないごみ (ビン・陶器類)
- 資 資源ごみ (ダンボール)
- 粗 粗大ごみ

※資源ごみの雑誌類、新聞、ペットボトル、白トレイの収集は、その都度防災無線でお知らせします。
 ※予定につき変更または中止になる場合があります。
 テレビの9チャンネルが防災無線で確認してください。

平成18年4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 燃	4 ビ	5 燃	6 カ	7 燃	8
9	10 燃	11	12 燃	13	14 燃	15
16	17 燃	18 ビ	19 燃	20 カ	21 燃	22
23	24 燃	25 粗	26 燃	27 資	28 燃	29
30						

平成18年5月

日	月	火	水	木	金	土
	1 燃	2	3	4	5	6
7	8 燃	9 ビ	10 燃	11	12 燃	13
14	15 燃	16	17 燃	18 カ	19 燃	20
21	22 燃	23 ビ	24 燃	25 資	26 燃	27
28	29 燃	30 粗	31 燃			

平成18年6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 カ	2 燃	3
4	5 燃	6 ビ	7 燃	8	9 燃	10
11	12 燃	13	14 燃	15 カ	16 燃	17
18	19 燃	20 ビ	21 燃	22	23 燃	24
25	26 燃	27 粗	28 燃	29 資	30 燃	

平成18年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 燃	4 ビ	5 燃	6 カ	7 燃	8
9	10 燃	11	12 燃	13	14 燃	15
16	17	18 ビ	19 燃	20 カ	21 燃	22
23	24 燃	25 粗	26 燃	27 資	28 燃	29
30	31 燃					

平成18年8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 燃	3 カ	4 燃	5
6	7 燃	8 ビ	9 燃	10	11 燃	12
13	14 燃	15	16 燃	17 カ	18 燃	19
20	21 燃	22 ビ	23 燃	24	25 燃	26
27	28 燃	29 粗	30 燃	31 資		

平成18年9月

日	月	火	水	木	金	土
					1 燃	2
3	4 燃	5 ビ	6 燃	7 カ	8 燃	9
10	11 燃	12	13 燃	14	15 燃	16
17	18	19 ビ	20 燃	21 カ	22 燃	23
24	25 燃	26 粗	27 燃	28 資	29 燃	30

村職員の配置と担当

平成 18 年 4 月 1 日、役場の機構が新しくなりました。

- 観光の振興、イベントなど交流事業の展開に重点をおき「総務観光課」を設立。
- 温泉を中心とした観光集客を図るため「のめこい湯」を「温泉交流課」に昇格。
- 住民の利便性向上のため、村民の暮らしに密接な事務事業を「住民生活課」に集約。
- 情報発信体制を強化するため「教育委員会」に広報・情報化分野を統合して配置。

村長	岡部政幸	課長	坂本五一	局長	守屋 勤	課長	坂本五一	局長	守屋 勤	課長	坂本五一	局長	守屋 勤
副主査	白木敦子	副主査	白木敦子	副主査	白木敦子	副主査	白木敦子	副主査	白木敦子	副主査	白木敦子	副主査	白木敦子
主査	木下喜人	主査	木下喜人	主査	木下喜人	主査	木下喜人	主査	木下喜人	主査	木下喜人	主査	木下喜人
主任	守屋 剛	主任	守屋 剛	主任	守屋 剛	主任	守屋 剛	主任	守屋 剛	主任	守屋 剛	主任	守屋 剛
主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治	主事	杉浦宏治
主事	岡部英利	主事	岡部英利	主事	岡部英利	主事	岡部英利	主事	岡部英利	主事	岡部英利	主事	岡部英利
臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見	臨時職員	吉野松見
課長	田中寿二	課長	田中寿二	課長	田中寿二	課長	田中寿二	課長	田中寿二	課長	田中寿二	課長	田中寿二
主任	吉野一也	主任	吉野一也	主任	吉野一也	主任	吉野一也	主任	吉野一也	主任	吉野一也	主任	吉野一也
副主査	木下武久	副主査	木下武久	副主査	木下武久	副主査	木下武久	副主査	木下武久	副主査	木下武久	副主査	木下武久
副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎	副主査	若澤将一郎
主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥	主任	長谷川達弥
保健師	長田朋美	保健師	長田朋美	保健師	長田朋美	保健師	長田朋美	保健師	長田朋美	保健師	長田朋美	保健師	長田朋美
業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司	業務員	安藤敬司



▲新任の守重清次消防士



▲大月から2ヶ月間応援です 前田容輝消防副士長

戸籍係です

平成 18 年 1 月 28 日～ 4 月 25 日までに受理したものです。

■おくやみ
ご冥福をお祈り申し上げます。

岡部正勝さん 87 歳 (保之瀬)
船木安男さん 58 歳 (上組)